

静岡市立日本平動物園のホッキョクグマをライブ中継

屋外向けPTZドームネットワークカメラによる、動く被写体を鮮明にとらえた画像をオンタイムで提供



企業名：
静岡市立日本平動物園

所在地：
静岡市、静岡県、日本

業種：
公共施設

アプリケーション：
オンラインビデオ配信、
リモート閲覧

パートナー：
株式会社メディア・ミック
ス静岡

課題：猛獣館299のホッキョクグマをライブ動画配信することにより、ホッキョクグマの生きいきとした姿を多くの人に見てもらい、リニューアルした動物園をアピールしたい

静岡市立日本平動物園(以下、日本平動物園)は1969年8月1日に開園し、2013年4月2日にグランドオープンしました。現在、約13ヘクタールの面積に約180種700点の飼育動物が展示されています。改装に伴い、新しいロゴとスローガン『動物たちとの出会いが、明日を変える。』を掲げ、園内には新たな見どころとなる新施設や来園者がより快適に過ごせる工夫がいくつも設けられました。週末や休日には大人から子どもまで多くの来園者で賑わっています。さらに日本平動物園では、リニューアルに合わせて新たに開設したウェブサイトの運営にも力を入れています。5か国語対応を施した同サイトでは「ホッキョクグマライブカメラ」という、人気の猛獣館299のホッキョクグマ2頭を撮影した映像を、インターネットでライブ配信をするという企画を開始しました。そこで、屋外で動く被写体を鮮明に写し、かつリアルタイムで動画をマルチストリーム配信できるアクシスの最上位PTZドームネットワークカメラ、「AXIS Q6035-E」が、ウェブサイトのリニューアルを担当したアクシスパートナー、株式会社メディア・ミックス静岡によって選定され、採用に至りました。

解決策：屋外のあらゆる使用環境に耐えられ、設置の簡単な高画質PTZドームネットワークカメラを導入

動画配信の対象となった猛獣館299のホッキョクグマは、園内でもトップランクの人気を誇ります。2メートル以上もある大きな体をゆっくりと動かして足場を歩いていますが、ひとたび足場からプールに飛び込んで水の中に入ると、身軽に泳いで水中を移動します。「AXIS Q6035-E」は足場からプールに向かって飛び込む姿を上から撮影するよう設置され、展示室内の様子を園内の管理施設でチェックしつつ、同時に一般向けにライブ配信するよう活用されています。猛獣館299内の展示ポイントでは、プールに飛び込んだ水中のホッキョクグマを映像とは違ったアングルで直接観覧することができ、ライブ配信と併せて二度楽しむことができます。このライブ映像配信用のカメラに「AXIS Q6035-E」が採用されたのは、単にネットワーク映像配信ができるという点に留まるものではありません。「AXIS Q6035-E」の持つ最大HDTV 1080pの高解像度、光学20倍ズーム、あらゆる屋外使用環境に耐えるIP66、およびIK 10等級を満たした全天候型・耐衝撃型のケーシング、動作温度が-40℃から50℃と広範囲であることなど、様々な動きを見せるホッキョクグマの姿を余すところなく撮影できる、優れたパフォーマンスを持つことが評価され、導入に至りました。

“当初、ホッキョクグマの様子をインターネット上でライブ中継する企画には賛否両論がありました。実際に設置してみると内外からの評判が非常によく、ソーシャルメディアでも好意的なコメントが多く寄せられました。臨場感のある映像が、人の心を打ったのではないのでしょうか。”

日本平動物園 管理担当主任主事、橋口拓也氏

効果：マルチストリーム動画ライブ配信の提供により、ソーシャルメディアを通じた参加型コンテンツとして、日本平動物園の来園者も、また直接来園できない人々も楽しめる企画になった

「当初、ホッキョクグマの様子をインターネット上でライブ中継する企画には賛否両論がありました。実際に設置してみると内外からの評判が非常によく、ソーシャルメディアでも好意的なコメントが多く寄せられました。臨場感のある映像が、人の心を打ったのではないのでしょうか。」(日本平動物園 管理担当主任主事、橋口拓也氏)「本システムではUstreamライブ配信アプリケーション用にPC、スマートフォンとの2つのストリームを使用し、さらに録画アプリケーション用に1つのストリームを利用して合計3ストリームを同時利用しています。

鮮明な映像を提供しつつ、このような複数のストリームに柔軟に対応できるのはアクシスのカメラならではの思えます。」(株式会社メディア・ミックス静岡 代表取締役社長、伊藤裕二氏) ホッキョクグマのライブ配信により、日課のようにライブ映像をチェックする人、映像をツイッターやフェイスブックなどのソーシャルメディアで共有する人など、今までにはなかった形で日本平動物園のファンが生まれています。日本平動物園は今後もダイナミックな情報発信を通じて、日本はもちろん、世界へその存在を大いにアピールすることでしょう。



日本平動物園ウェブサイト
www.nhdzoo.jp/
ホッキョクグマライブカメラページ
www.nhdzoo.jp/livecam/